



国総施第135号
国総建第318号
国総振第154号
平成17年 2月16日

社団法人
日本建設機械化協会 会長 殿

国土交通省総合政策局 建設施工企画課長



国土交通省総合政策局 建設業課長



国土交通省総合政策局 建設振興課長



リコールの届け出に伴う建設機械の事故防止について

今般、国土交通省に対し、下記のリコールの届出がなされたところであるが、建設作業現場における当該建設機械の使用に際しては、事故防止の観点から貴団体傘下の会員各社に対し周知されたい。

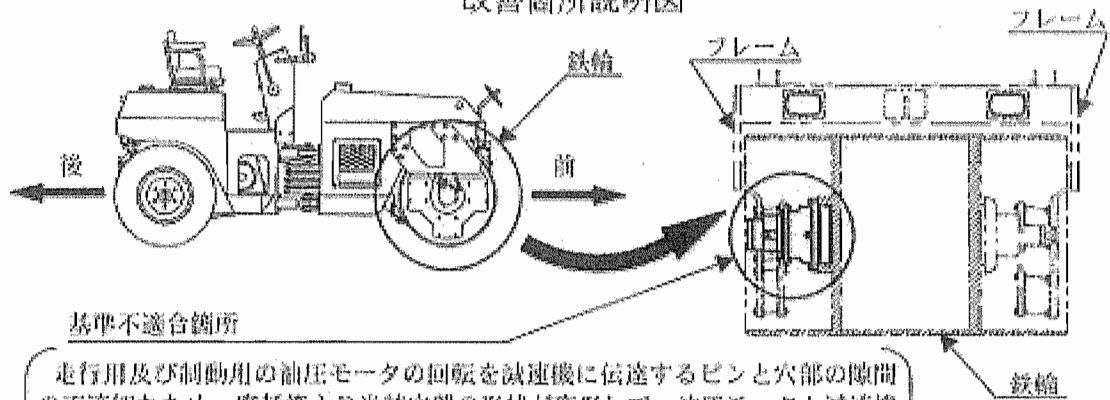
記

1. 届出日 平成17年2月1日
2. 届出者 豊和工業(株)
3. 通称名 JV40CW-3、JV40DW-3、JV40CW-3E、JV40DW-3E
4. 型式 JV40CW3, JV40DW3, JV40CW3E, JV40DW3E
5. 不具合の部位 動力伝達装置
6. 詳細 <http://www.mlit.go.jp/jidosha/recall/recall05/02/recall02-013.html>

リコールの内容

車名	豊和	
通称名	JV40CW-3、JV40DW-3、JV40CW-3E、JV40DW-3	4車種
型式名	JV40CW3, JV40DW3, JV40CW3E, JV40DW3E	4型式
製作期間	平成6年11月18日～平成12年9月27日	
対象台数	928台	
不具合の部位	動力伝達装置	
不具合の状況	走行用及び制動用の油圧モータの回転を減速機に伝達するピンと穴部の隙間の不適切なため、磨耗等より当該穴部の形状が変形して、油圧モータと減速機を締結しているボルトに過大な曲げ力が生じ、当該ボルトが折損するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ピンに過大な曲げ力が生じて折損し、走行不能及び制動不能となるおそれがある。	
改善の内容	全車両、油圧モータ及び減速機一式を対策品と交換する。	
クレーム件数	国内:9件	

改善箇所説明図

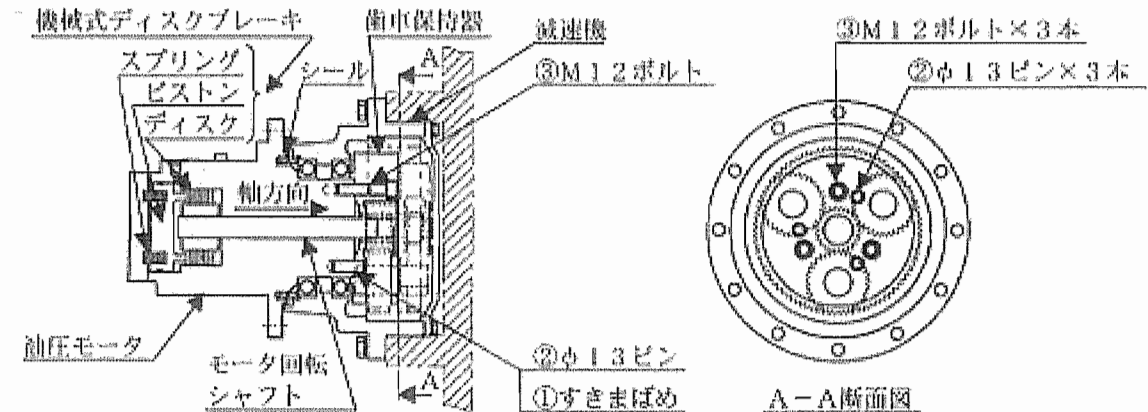


基準不適合箇所

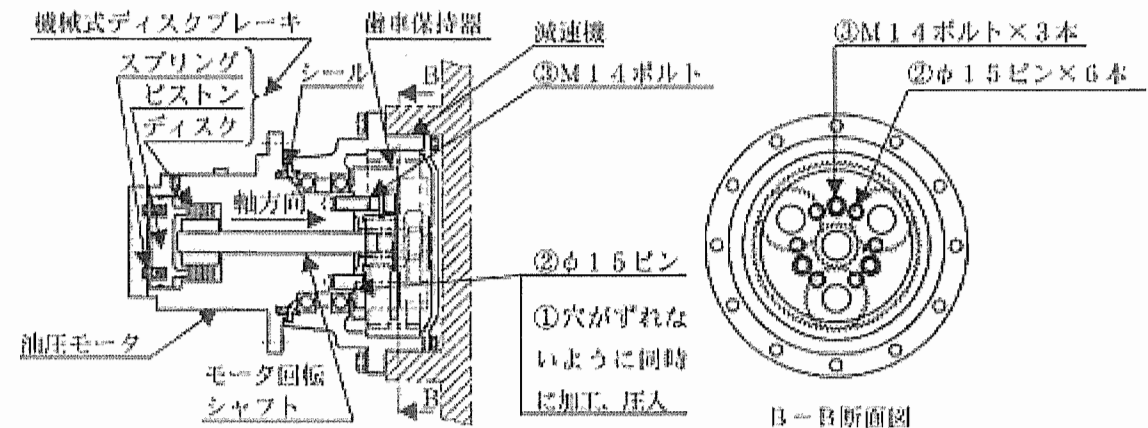
走行用及び制動用の油圧モータの回転を減速機に伝達するピンと穴部の隙間の不適切なため、磨耗等より当該穴部の形状が変形して、油圧モータと減速機を締結しているボルトに過大な曲げ力が生じ、当該ボルトが折損するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ピンに過大な曲げ力が生じて折損し、走行不能及び制動不能となるおそれがある。

改善措置の内容：全車両、油圧モータ及び減速機一式を対策品と交換する。

改善前



改善後



備考) 図中の○印の数字は、以下の改善内容の項目を示す

- ①穴がずれないように同時に加工し、かつ、すきまばめから圧入に変更する
- ②ピン径をφ13からφ15に変更し、ピンの本数を3本から6本に変更する
- ③ボルト径をM12からM14に変更する

識別：油圧モータの端部に白ペイントを塗布して識別する